



2025夏！体験ボランティアの様子(手話体験)

今号の話題

- ◆ 令和8年度 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会基本方針… 2
- ◆ 令和8年度 事業計画・予算 …… 3
- ◆ 坂戸市社会福祉協議会 会員加入のお願い …… 4～5
- ◆ おとなの知恵袋講座 …… 6
- ◆ 坂戸市障害者等相談支援センターしゃきょう …… 7
- ◆ 坂戸市障害者就労支援センター …… 7
- ◆ 2026夏！体験ボランティア …… 8
- ◆ 出張心配ごと相談所／皆さんからの善意 …… 9
- ◆ クリップボード …… 10～11
「つくつく便」第22号できあがりしました
令和8年度 福祉教育・ボランティア学習研修会
- ◆ 令和8年度 夏休み福祉ポスターコンクール …… 12

坂戸市社会福祉協議会会員募集

社協では、住人の皆様の参加と協力によって、地域福祉活動を推進するために、会員制度を取り入れています。会員の皆さまの会費は、地域住民の方が抱える様々な社会・福祉的な課題を解決に導くための活動財源の一つとして活用されています。



詳しくは
こちらから
ご覧ください

基本方針

【社会福祉協議会の使命】

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核団体として、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進することを使命とします。

【坂戸市社会福祉協議会の

経営理念】

「支えあい・助けあいで

安心・安全な地域づくり」

市民のみなさんが安心して安全に住み続けられる地域づくりを目指して、地域社会の自主的福祉活動の中核となり、市民のみなさんが参加する福祉活動を推進し、協働による地域福祉の発展を目指します。

【基本方針】

坂戸市においては、少子・超高齢化が進行する中で、市民一人ひとりの価値観・生活様式の多様化、地域コミュニティの希薄化、経済情勢の厳しさなどにより、地域における支え合いの担い手不足、ひきこもりやヤングケアラーなどの社会的孤立、経済的な困窮など、福祉・生活課題がより複雑化・深刻化しています。

このような状況に対応するため、常に社会情勢の変化や地域におけるニーズの的確な把握に努めることにより、多様な福祉・生活課題に適切に対応するため、各種事業を展開し、地域福祉を推進する中核的な組織として、更なる地域福祉の推進に努めてまいります。

子育て支援を推進するため、引き続き「公私立連携型保育所」としての坂戸保育園の運営に取り組み、「子どもたちがいきいきと活動し、保護者に信頼され、地域に開かれた保育

園」を理念とした魅力ある保育環境の整備を進めます。

また、坂戸市から「特定相談支援事業所等」の指定を受け、坂戸市からの受託事業として令和5年度から開始した障害者等相談支援センター及び障害者就労支援センターの運営と合わせ、より一層質の高い障害者支援サービスの提供ができるよう努めます。

さらに、法人後見事業、福祉サービス利用援助事業、ふれあいいききサロン事業、「さかどボランティア・市民活動センター」の運営など、これまで取組んできた様々な事業について、いままでの実績を活かしつつ、時代の変化に沿った形での実施に取り組みます。

そのほか、新たな事業への取り組みにより、社会情勢の変化などにより生じた地域における福祉課題や様々なニーズへの対応を図ります。

なお、令和6年度に策定した「坂戸市社会福祉協議会地域福祉活動計画（第4期）」に基づき、市と共有する基本理念「みんなが主役 誰もが幸せに暮らせる 支え合いのまち さかど」の実現を目指し、市民や各種団体・関係機関との連携・協働により、各種事業に取り組んでまいります。

令和8年度事業計画・予算

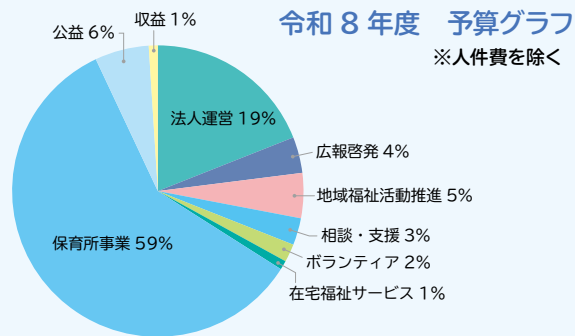
さかどボランティア・市民活動センター事業

3,055千円

各種講座を企画し、ボランティア活動及び地域福祉充実へのきっかけを提供します。

また、学校等における福祉教育の推進へ向け助成金制度を設け、若年からの福祉教育推進を支援します。

「第4期坂戸市社会福祉協議会地域福祉活動計画」を推進し、実施に向けた取組を行います。



法人運営事業

28,627千円

評議員会、理事会、各種委員会で審議いただいた結果を社協の運営や事業に反映させ、充実を図ります。

坂戸市と一体的に策定した「第4期坂戸市社会福祉協議会地域福祉活動計画」を推進し、実施に向けた取組を行います。

在宅福祉サービス事業

501千円

誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、住民参加型の家事援助サービス「ふれあいサービス」の充実を図ります。

広報啓発事業

5,318千円

広報紙「はんど to はんど」やホームページなど啓発活動を充実させて、社協活動の更なる理解促進を図ります。

保育所事業

86,887千円

公私連携型保育所・坂戸保育園を経営します。

「子どもがいそいそと活動し、保護者に信頼され地域に開かれた保育園」を理念とし、魅力ある保育園の運営に取り組みます。

地域福祉活動推進事業

6,926千円

車椅子や障害者等移送車の貸出事業を推進するほか、災害ボランティアセンター設置訓練事業や、市内で子ども食堂を実施している団体への支援、地域の仲間づくりを目的としたふれあい・いそいそサロン事業の更なる推進を目指し、支援に努めます。

公益事業

8,665千円

坂戸市福祉センターの指定管理者として、地域福祉の拠点となる福祉センターの利用促進を図ります。

また、坂戸市からの受託事業の「障害者就労支援センター」では、地域で生活する障害者の就労に関する相談等の就労支援を行い、その自立と社会経済活動への参画の促進を図ります。

相談・支援事業

5,193千円

心配ごと相談所の開設や、生活が困難な方に対する福祉資金貸付事業、認知症等で判断能力が不十分な方に対する権利擁護のほか、坂戸市からの受託事業として「市民後見人養成講座」の実施、「障害者等相談支援センター」では、障害者等の支援のため、人材育成、支援体制の充実を図ります。

収益事業

400千円

地域福祉事業の財源確保を目的に、飲料水の自動販売機設置を増やします。

「会員」加入のお願い

会員について

社協では、住人の皆様の参加と協力によって、地域福祉活動を推進するために、会員制度を取り入れています。

社協会員とは、社協の活動に賛同いただき、資金面でサポートしていただいている方々のことです。

皆様からの会費は、地域福祉を推進していく上で、重要な財源となっています。賛同していただいた社協会員の皆さまの会費は、地域住民の方が抱える様々な社会・福祉的な課題を解決に導くための活動財源の一つとして活用されています。

加入方法

ご協力頂ける方は坂戸市社会福祉協議会(TEL 049-283-1597)までご連絡ください。

なお、町内会・自治会を通じてご協力いただける方は、町内会・自治会役員の方にご確認をお願いします。



社協会員の種別・会費

- ◆正会員(年間) 1 □ 300 円
— 世帯単位 —
- ◆特別会員(年間) 1 □ 1,000 円
— 主に個人が趣旨に賛同 —
- ◆法人会員(年間) 1 □ 5,000 円
— 主に法人・企業が趣旨に賛同 —
- ◆団体会員(年間) 1 □ 5,000 円
— 主に団体が趣旨に賛同 —



法人会員にご協力いただきました法人・企業の皆様には、坂戸市社会福祉協議会のホームページ及び、社協だより「はんどtoはんど」にて、掲載・ご紹介させていただきます。

地域福祉を推進していく活動の趣旨をご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます。

社協では、「福祉のまちづくり」に向けた様々な活動を行っています。

皆様からお寄せいただいた会費は、実施事業の財源として活用させていただきます。



社協の主な実施事業

在宅での生活を支援するために

在宅福祉サービス

- **車いす貸出事業**
(怪我等で急に車いすが必要になった方等に、最長3ヶ月間お貸しします。)
- **障害者等移送車貸出事業**
(車いすに乗ったまま乗車できる自動車をお貸しします。※要事前登録)
- **さかどふれあいサービス**
(家事援助を中心とした福祉サービスを低額有料で実施します。※会員登録制)
- **法人後見事業**
(高齢等の理由により判断能力がほとんどない方で、他に適切な後見人が得られない方に対し、社協が後見活動を実施します。)
- **あんしんサポートねっと**
(高齢者や知的障害・精神障害のある方が、安心して生活が送れるよう、金銭管理や福祉サービスの利用をお手伝いします。)



さまざまな悩みごとを解決するために

相談窓口を設置

- **心配ごと相談所の開設**
(相談員が問題の解決へ向けた助言や情報提供を行います。)
- **生活福祉資金貸付事業**
(低所得や障害者世帯等の方々を対象に、低金利での貸付を行います。)
- **坂戸市障害者就労支援センター**
(障害のある方を対象に、就労に関する相談や職場の定着支援等を行います。)
- **指定特定相談支援事業、障害児相談支援事業**
(障害福祉サービスの利用に向けた相談を受け付けています。)
- **坂戸市障害者等相談支援センター しゃきょう**
(東部地区にお住まいの障害のある方やその家族を対象に、相談を受け付けています。)



市民の福祉活動への参加を支援する

ボランティア活動

- **さかどボランティア・市民活動センター**
(ボランティア活動への参加を広く呼びかけるとともに、その活動を推進するための様々な支援を行っています。)
- **災害ボランティアセンター設置・運営**
(災害発生時に災害ボランティアセンターの立ち上げ、災害ボランティアの受入・派遣の調整を行い、復旧・復興の支援を行います。)



地域の組織団体等とのネットワークにより

福祉のまちづくり

- **生理用品配布事業**
(経済的な理由などにより生理用品を購入することが困難な女性を支援します。)
- **子ども食堂支援事業**
(市内で子ども食堂を実施している団体を支援します。)
- **坂戸保育園の運営**
(坂戸市と連携し、公私連携型保育所として運営を行います。)
- **社協だより「はんどtoはんど」の発行**
(福祉活動の啓蒙や情報提供を年3回行います。 ※6月1日、10月1日、3月1日発行)
- **見舞金による支援**
(災害により被害を受けた方々に、災害見舞金をお支払いしています。)



過去の開催の様子



モルック教室



美文字教室



香りのアレンジメント教室



心と身体の健康講座



知恵袋講座

地域福祉活動の拠点である福祉センターを活用し、市内在住・在勤者向けに健康や生活に役立つ講座を開催しています。

今回の講座のご案内

講座名	日時・定員	参加費	内 容
美文字教室	A) 日程 令和8年8月19日(水)、9月2日(水)、9月16日(水)、10月7日(水) 14時～16時 定員 15名(先着)	600円 (教材費、筆ペン代)	冠婚葬祭などで自分の名前や住所を美しい字で書けるようになりたいと感じている方、美文字に挑戦してみませんか。 講師 筑森 氏
	B) 日程 令和8年8月25日(火)、9月8日(火)、9月29日(火)、10月13日(火) 14時～16時 定員 15名(先着)		
ウォーキング講座	日程 令和8年7月1日(水)、7月9日(木) 14時～16時 定員 10名(先着)	無 料	ウォーキングを通じて自分の身体の癖を見直し、日々の生活を健康に過ごしましょう。 講師 まつだ のりこ 氏 持ち物 動きやすい服装、靴下を着用してお越し下さい。

会場 坂戸市福祉センター 会議室(2階)
対象 市内在住者、在勤者、坂戸市福祉センター利用者のいずれかの方。
申込み 6月8日(月)午前9時から電話にて受付します。TEL 049-283-1597

※お申込みいただいた方は当日会場へお越しください。
※お申込み者様都合でのキャンセルは、参加費を全額ご負担いただきますのでご了承ください。

坂戸市福祉センターでは、会議室、活動室の貸し出しをしています。
上記のような講座の開催場所を探している講師の方、打合せや会議に使いたい企業様、趣味活動等に使いたい個人や団体様におすすめです。



活動室



会議室

室名	利用料		
	9:00～12:00	13:00～17:00	17:30～21:30
活動室(定員12名)	400円	500円	600円
会議室(定員51名)	1,300円	1,700円	1,800円

..... お問い合わせは、TEL 049-283-4114 まで、お気軽にお電話ください。.....

坂戸市障害者等相談支援センター しゃきょう（東部地区）

※坂戸市から委託を受けた相談窓口です。

〒350-0212 坂戸市石井 2327-6
TEL：049-299-6550 FAX：049-289-3911
メール：soudanshakyou@sakadoshakyou.jp
受付時間：月曜～金曜 9:00～17:00
※年末年始・祝日を除く

相談は無料です。お気軽にご相談ください。（個人情報厳守）

こんなことはありませんか？

障害者のサービスの
使い方を知りたい。

不安なことが
たくさんあって誰かに
聞いてほしい。

自立したいけど、
どうしたらいいの？

障害のある子の
子育てについて
相談したい。

制度が複雑で
わからないので
教えてほしい。



相談できる方（東部地区）

東坂戸・中小坂・紺屋・横沼・小沼・青木・石井・赤尾・島田・
塚越・戸宮・栄・片柳・片柳新田・柳町・坂戸にお住まいの方

その他の地域にお住まいの方は、
坂戸市役所 障害者福祉課（049-283-1331）へお問い合わせください。

坂戸市障害者就労支援センター

障害のある方の「働きたい」を支援しています！

〒350-0212 坂戸市石井 2327-6
TEL：049-283-6161 FAX：049-289-3911
メール：shurosoudan@sakadoshakyou.jp
受付時間：月曜～金曜 9:00～17:00
※年末年始・祝日を除く

相談は予約制です。事前に電話等でお問い合わせください。（個人情報厳守）

坂戸市からの受託事業として、坂戸市社会福祉協議会では、「坂戸市障害者就労支援センター」を開設しています。
坂戸市障害者就労支援センターでは、地域で生活する障害者の就労に関する相談等の就労支援を行うことにより、
障害者の一般就労の機会を拡大し、その自立と社会経済活動への参画の促進を図ることを目的としています。

利用できる方

- 坂戸市在住の障害者及びその家族。
- 坂戸市在住の障害者を雇用する事業主又は、職場実習等を受け入れる事業主。

利用方法

（登録制になりますので事前にお問い合わせください。）

- 利用料：無料

※就職活動等にかかる交通費、職場実習にかかる費用及びその他必要な費用は自己負担になります。



この夏、
新しい一歩を踏み出してみませんか？

2024 夏！

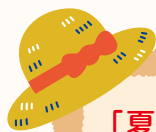
体験ボランティア

「何かしてみたいけど、きっかけがない」
「地域のために少しでも役に立ちたい」
そんな思いをお持ちの皆さんへ



あなたの
「やってみよう」という
気持ちを応援します

今年も市内の施設や団体等のご協力をいただき、子どもから大人まで、どなたでも気軽に参加できる多彩なプログラムをご用意しました。初めての方でも安心して参加できる内容となっています。ボランティアは、誰かのためだけでなく、自分自身の成長や発見にもつながる大切な機会です。皆さまのご参加を心よりお待ちしております！



「夏！体験ボランティア」は、参加申込後に事前説明会
(①、②どちらか)の出席が必要です。

事前説明会

- ① 7月17日(金) 午後7時～
Zoomによるオンライン
- ② 7月21日(火) 午後7時～
Zoomによるオンライン

【プログラム一覧】は7月1日より、本会窓口、
市内各地域交流センター等で配布します。
また、本会ホームページでもご覧いただけます。



お申込みは
こちら



学童保育所での活動



高齢者施設での活動

親子・家族で参加が
できる「体験教室」も
多数用意しています。

(体験教室は、事前説明会の出席不要。
活動証明書の発行はしていません。)



みつつのあ体験教室



ワンコイン買い物ツアー

さかどボランティア・市民活動センター
電話 049-283-1597



出張心配ごと相談所

あなたの街の身近な相談所

少し心配なことがあるけれど…誰に相談してよいかわからない方、誰かに話を聞いてもらいたい方など、お気軽にご相談ください。

相談まで少しお待ちいただくこともありますが、**予約せず無料で相談**できます。

※相談を希望される方は、どちらの会場でも相談をお受けします。

開設場所	開設時間	開設月			
		6月	7月	8月	9月
東坂戸団地(公団) 集会所	午前9時30分～12時30分	2日(火)	7日(火)	4日(火)	1日(火)
坂戸市福祉センター	午前9時～12時	10日(水)	8日(水)	12日(水)	9日(水)
坂戸市文化施設オルモ	午前9時～12時	18日(木)	16日(木)	20日(木)	17日(木)
入西地域交流センター	午前9時～12時	26日(金)	24日(金)	28日(金)	25日(金)
大家地域交流センター	午前9時～12時	8日(月)	13日(月)	10日(月)	14日(月)
西坂戸自治会館	午前9時～12時	16日(火)	21日(火)	18日(火)	15日(火)

皆さんからの善意

令和8年2月20日～令和8年5月20日まで
(順不同・敬称略)

【現金の部】

- 株式会社ベルク 坂戸石井店 お客様一同 …… ¥48,091
- 株式会社ベルク 北坂戸店 お客様一同 …… ¥77,998
- 株式会社ベルク 坂戸八幡店 お客様一同 …… ¥31,490
- 双葉山草会 …… ¥6,000
- 九州県人会 …… ¥10,000
- 森戸八千代クラブ …… ¥4,847
- 岩崎百合子 …… ¥15,000
- 川越露商組合 …… ¥30,000
- NPO法人グリーンライフ・サポートクラブ …… ¥12,000
- 匿名(1件) …… ¥86

【物品の部】

- 横山明美 …… プリザーブドフラワー 51個
造花 70個
- すえひろぼんぼこりん …… アンプー式 2台

地元で仕事ができる! 新しい仲間ができる! 登録しませんか!

公益社団法人
坂戸市シルバー人材センター
会員募集中

〒350-0212 坂戸市大字石井 2327-5
❖業務時間 8:30～17:15(土日祝日定休)
❖電話 **049-283-5544**




広告募集

ご覧の「はんどtoはんど」へ掲載する広告を募集しています。

- 掲載方法** 年3回「はんど to はんど」へ掲載
- 掲載規格** 縦50mm×横90mm
- 掲載料金** 1号につき 1区画 15,000円

その他詳細は、坂戸市社会福祉協議会 TEL 049-283-1597まで

集う

4 日本栄養大学ECOS（エコス）主催「料理教室」

① “スマイルレディーズキッチン”

50歳以上の女性を対象に『夏野菜でヘルシー&ビューティー』をテーマに料理教室を開催します。

日時 7月5日(日) 8月2日(日) 10時~13時
締切 6月21日(日)



② “ダンディー'S ~男の料理教室~”

50歳以上の男性を対象に『夏を乗り切る! スタミナ飯』をテーマに料理教室を開催します。

日時 7月12日(日) 8月9日(日) 10時~13時
締切 6月28日(日)



①②共通

場所 日本栄養大学 香友会館(千代田3-18-21)
定員 8名(2回とも参加できる方)
<応募者多数の場合は抽選>
参加費 1,600円(800円×2回)

申込方法 上記QRコードより
問合せ先 さかどボランティア・市民活動センター
TEL 049-283-1597

ボラ・市民活動センターからのお知らせ

5 ボランティアサロン

毎月第4木曜日は、ボランティアの日とし、ボランティア活動に関する相談を行っています。情報交換や仲間作りの場としてもご利用ください。

また、9月はボランティアグループが楽しい企画を用意してお待ちしております。お気軽にお出でください。

日時 9月24日(木) 10時~12時
場所 坂戸市福祉センター(石井2327-6)
問合せ先 さかどボランティア・市民活動センター
TEL 049-283-1597

サロンの内容
きこえない世界とは?
~聴覚障害者をゲストに迎えて~
担当:坂戸市手話サークル

6 出張ボランティアサロン(使用済み切手整理ボランティア)

市内4ヶ所の会場で、皆さんから届けられた使用済み切手を整理するボランティアを募集しています。楽しくおしゃべりしながら活動しませんか?

問合せ先 さかどボランティア・市民活動センター TEL 049-283-1597

◆出張ボランティアサロン『東坂戸』

日にち 6月10日(水)・7月8日(水)・8月12日(水)・
9月9日(水)
時間 10時~11時30分
場所 東坂戸ふれあいスペース103(東坂戸2-3-103)

◆出張ボランティアサロン『ウエルシア鶴舞厚川店』*9月はお休みです

日にち 6月24日(水)・7月22日(水)・8月26日(水)
時間 10時~11時30分
場所 ウエルシア鶴舞厚川店ウエルカフェ(厚川58-4)

◆出張ボランティアサロン『北坂戸』*8月はお休みです

日にち 6月17日(水)・7月15日(水)・9月16日(水)
時間 10時~11時30分
場所 北坂戸にぎわいサロン東京電機大学(溝端町1-4-106)

◆ボランティアサロン『ボランティアビューロー』

日にち 6月25日(木)・7月23日(木)・8月27日(木)・
9月24日(木)
時間 13時~16時
場所 ボランティアビューロー(石井2327-6)

川越市・坂戸市・鶴ヶ島市・日高市各社会福祉協議会共催

令和8年度 福祉教育・ボランティア学習研修会

地域で暮らす私たちが、気づく・考える・行動することをみんなで一緒に学びましょう!!

日時 8月3日(月) 13時~16時
場所 日本栄養大学「文化表現ホール」(千代田3-9-21)
内容 <<講演>>
テーマ:学校・地域・家庭の協働による地域共生社会の実現を目指した福祉教育
~今できること、今から始められること~
講師:ふくしと教育の実践研究所SOLA
主宰 新崎 国広 氏
<<グループワーク>>

定員 100名(関心ある方ならどなたでも)
申込締切 7月17日(金)
申込先 さかどボランティア・市民活動センター
TEL 049-283-1597



学 び

① 「デイジー図書編集体験講座」

デイジー図書は、視覚障害をお持ちの方向けの音声図書です。
パソコンでページ付けや見出しを付けて、ページをめくる本のように聞きたいところがすぐ聞けるように編集した音声図書です。

坂戸市では、広報さかどや市議会だよりなどをデイジー図書で発行しています。

パソコンを使って、音訳ボランティアの音訳音源を、編集してみましょう！

日 時	6月25日(木)・7月2日(木)・9日(木) 10時～12時 <全3回>	参加費	500円(テキスト代)
場 所	坂戸市福祉センター(石井2327-6)	条 件	パソコンで文字入力とメールができる方
講 師	デイジー坂戸会員	申込締切	6月23日(火)
定 員	20名(先着順)	申 込 先	さかどボランティア・市民活動センター TEL 049-283-1597

② 「アロマケアボランティア入門講座」

アロマケアボランティアとは?からしっかり学んでいただける講座です。アロマセラピーが介在する社会福祉にご興味がある方の参加をお待ちしています。

同日13時からには実際にボランティア養成講座を修了された方からハンドケアを受けられる『アロマカフェ』が開催されますので、ぜひ体験も一緒に！

日 時	7月12日(日) 9時45分～12時45分	参加費	1,000円
会 場	勤労女性センター(千代田1-1-22)	申 込 先	アロマケアチーム・プチメイン 阿部 メール petit-main@hs-orca.com
定 員	10名		

ボランティア募集

③ 「第32回ヒロシマ市民の描いた原爆絵画展」

活動する日数や時間は短くても大丈夫です。参加をお待ちしています。

日 時	8月17日(月)～23日(日) 9時～18時	対 象	中学生以上
会 場	坂戸市入西地域交流センター(新堀159-1)	申 込 先	武井 TEL 090-9854-5175
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・会場設営、撤収 ・絵画の搬入、搬出 ・ワークショップの準備、運営 ・会場案内 等 		

「つくつく便」

第22号ができあがりしました

筑波大学附属坂戸高校の生徒のみなさんが作成してくれました
介護予防脳トレ問題集「つくつく便」第22号を配布します。

ご希望の方は、以下のいずれかの方法でご利用いただけます。

- ♥社協窓口(6月1日より配布開始)
- ♥各地域交流センター(6月1日よりロビーに設置)
- ♥ホームページからダウンロード



令和8年度

夏休み



福祉ポスター コンクール

今年の
テーマは **おもいやり**

おもいやり・・・ってどんなこと？

困っている友達や高齢のかた、障害をもっているかたを手伝ったり、声をかけたり。
生活の中で見つけた「やさしい気持ち」や「ちょっとした行動」を、ポスターに書いて、
ご応募ください。

★応募資格★ 市内在住・在学の小学1年生から小学6年生まで

★応募作品★ **おおよそ270mm×390mm(八つ切)の画用紙 縦書きのみ→**
描画材料は自由。応募は1人1作品(未発表のもの)
文字の使用は自由(文字がなくても可)



(390mm)

(270mm)

★応募期間★ **令和8年7月18日(土)～令和8年8月28日(金)必着**

★その他★ 作品の裏側に応募用紙を貼り付けてください。
ご応募いただいた方全員に、記念品をお贈りします。
入選作品は「はんどtoはんど」10月号に掲載します。
作品は返却しますが、「福祉であいの広場2026」で展示する他、
広告・ポスター等に使用させていただきます。

応募方法
などは
こちらから

昨年の
入選作品は
こちらから



後援 坂戸市教育委員会

社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会
〒350-0212 坂戸市石井2327-6 (坂戸市福祉センター内)
TEL 049-283-1597 FAX 049-289-3911

※電話・FAX 番号を確認のうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。



ホームページ



Instagram



Facebook

◇市内65歳以上の高齢者 29,887人 男 13,364人 女 16,523人 高齢化率30.14%(令和8年5月1日現在)